

適用車種 スイフトスポーツ CBA-ZC32S

このたびは、スクリット商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

本書は、エアロパーツの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読み頂き、ご理解頂いた上、正しい取り付けを行って下さい。本書に関しまして、ご不明な点等がございましたらお電話等によりご連絡頂きますようお願いいたします。また、この「取付・取扱説明書」は必ずお客様にお渡し下さい。

—ご注意—

本製品のクレーム、返品、交換等は原則としてお受け出来ません。特に塗装後のクレームは受け付けできませんので十分にご注意の上、作業して下さい。また、本製品に関して走行時や取り付け時の事故、ケガへの責任は、当社では一切の責任を負いかねます。

本書の内容をご理解、順守していただき、お守り頂けない場合のクレーム、返品、交換等はお受け出来ませんので、ご了承の程お願いいたします。

取り付け方法

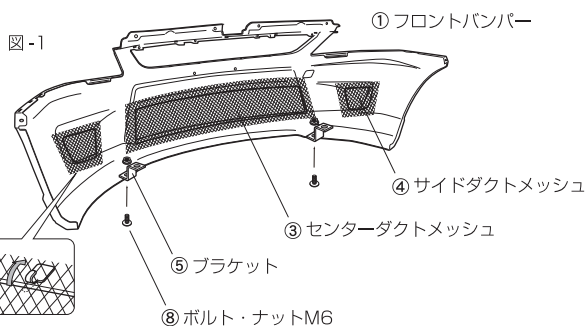
フロントバンパー

品番：1144

構成部品	個数	構成部品	個数
① フロントバンパー	1	⑤ ブラケット	2
② エンブレム	1	⑥ タッピングビス M5	4
③ センターダクトメッシュ	1	⑦ Uナット	4
④ サイドダクトメッシュ	2	⑧ ボルト・ナットM6	2セット

1. 図-1を参照に、③センターダクトメッシュ、④サイドダクトメッシュを取り付けます。

2. 図-1を参照に、⑤ブラケットを取り付けます。



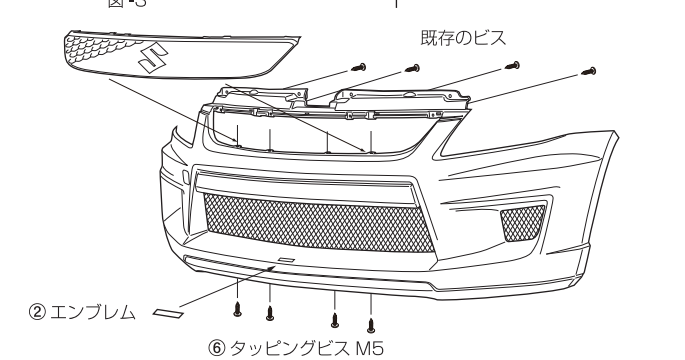
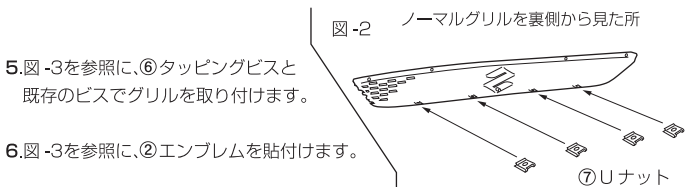
クリップを折り返して固定

3. バンパーを車両から取り外します。

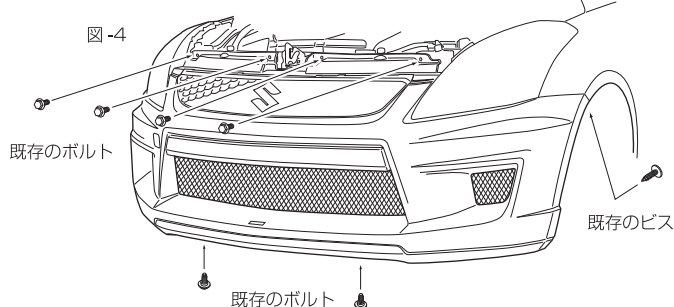
注意 ノーマルグリルを使用の場合、ノーマルグリルも取り外します。

4. 図-2を参照に、グリルに⑦Uナットを取り付けます。

注意 SCRITフロントグリルを取り付ける場合は次項参照の事。



7. 図-4を参照に、①フロントバンパーを車両に取り付けます。



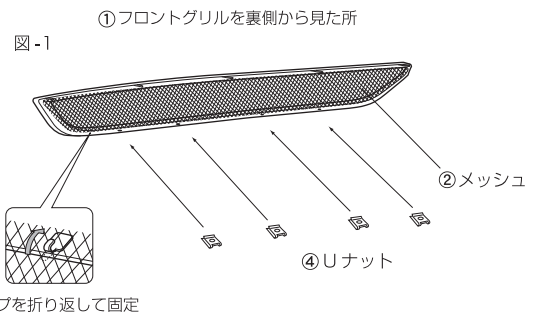
フロントグリル

品番：1145

構成部品	個数	構成部品	個数
① フロントグリル	1	③ タッピングビス M5	4
② メッシュ	1	④ Uナット	4

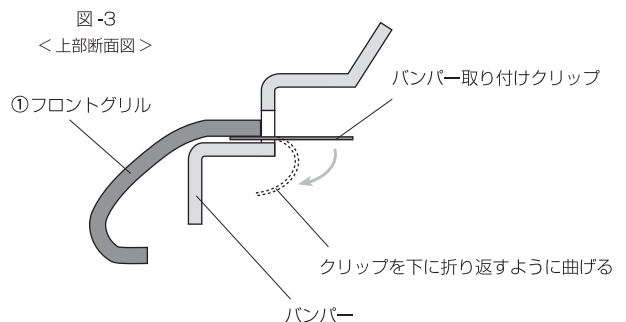
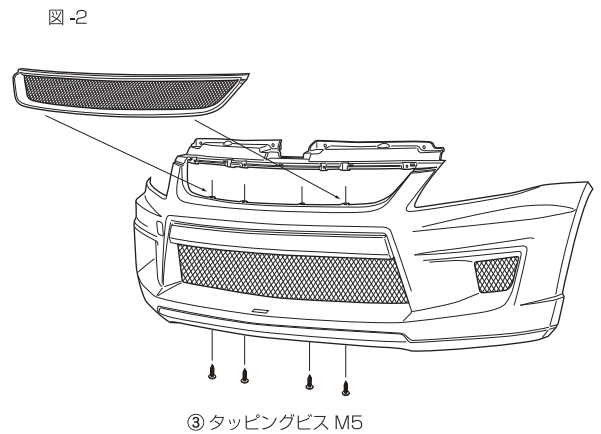
1. 図-1を参照に、②メッシュを取り付けます。

2. 図-1を参照に、④Uナットを取り付けます。



3. 図-2を参照し、バンパー表側から①フロントグリルを取り付けます。

4. 図-2、図-3を参照し、③タッピングビスM5と①フロントグリル裏側のバンパー取り付けクリップを折り返すように曲げ、①フロントグリルを固定します。



5. バンパーを車両に取り付けます。

リヤディフューザー

品番：11xx

構成部品	個数	構成部品	個数
①リヤディフューザー	1	⑤Uナット	7
②エンブレム	1	⑥タッピングビス M5	7
③メッシュ	1	⑦ボルト・ナットM6	4セット
④ブラケット	2		

1. リヤバンパーを取り外します。

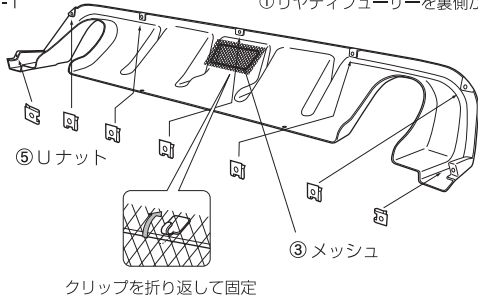
注意 一度車両からリヤバンパーを取り外さないと取り付けできません。

2. ノーマルディフューザーを取り外します。

3. 図-1を参照に、③メッシュを取り付けます。

4. 図-1を参照に、⑤Uナットを取り付けます。

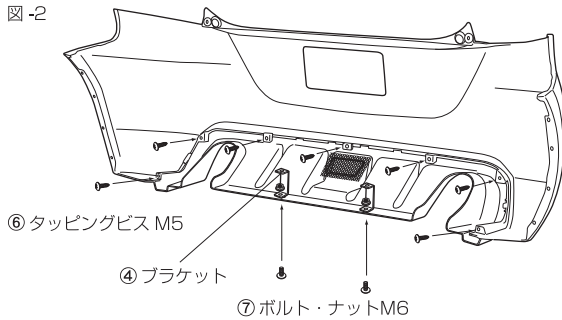
図-1 ①リヤディフューザーを裏側から見た所



5. 図-2を参照に、④ブラケットを取り付けます。

6. 図-2を参照に、①リヤディフューザーを⑥タッピングビスM5でリヤバンパーに取り付けます。

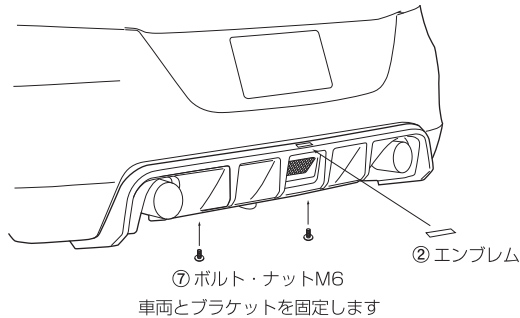
図-2



7. 図-3を参照に、②エンブレムを貼付けます。

8. リヤバンパーを取り付けます。

図-3



車両とブラケットを固定します

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。
- 本取り付けの前に仮取り付けを行い、フィッティングを確認の上、塗装、本取り付け作業を行って下さい。
- お車の走行状態、年数、事故などにより、車両に歪みのあるお車には取り付け出来ない場合があります。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品を傷つけたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- エアロパーツを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリを拭き取って下さい。
- 車両へエアロパーツを取り付ける際は、2名で作業を行って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着してもはがれる場合があります。
- 両面テープは、低温時には接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行って下さい。

ルーフスポイラー

品番：11xx

構成部品	個数	構成部品	個数
①ルーフスポイラー	1	③両面テープ 1m	3
②エンブレム	1	④タッピングビス M5	2

1. 図-1を参照に、テールゲートを開き、凹部のセンターに合わせてφ6mmの下穴を開けます。

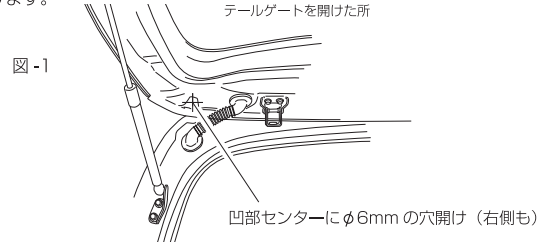


図-1

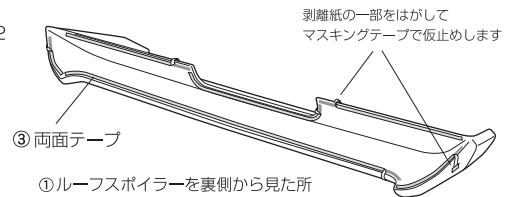
2. 図-3を参照に、①ルーフスポイラーに②エンブレムを貼付けます。

3. ①ルーフスポイラー裏側の両面テープを貼る部分を脱脂します。

4. 図-2を参照に、①ルーフスポイラー裏側に③両面テープを全周に貼付けます。

5. 図-2を参照に、③両面テープの剥離紙を一部はがし、表面に折り返し、マスキングテープで仮止めします。

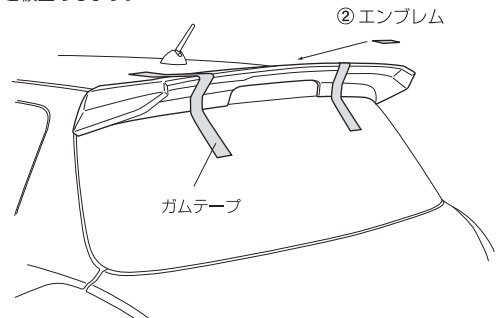
図-2



①ルーフスポイラーを裏側から見た所

6. 図-3を参照に、①ルーフスポイラーを車両に装着し、動かないようにガムテープ等でしっかりと仮止めします。

図-3



7. テールゲートを開き、内側から下穴に合わせてマーキングし、①ルーフスポイラーを一旦取り外し、ドリルでφ4mmの下穴を開けます。

8. ①ルーフスポイラーを再度装着し、図-4を参照に、④タッピングビス M5 で仮締めし、両面テープの剥離紙を引き抜きながら①ルーフスポイラーを圧着します。

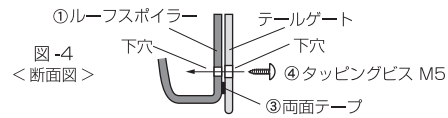


図-4 <断面図>

9. 圧着後3時間以上放置してから④タッピングビス M5 を本締めします。

取り付け完了後の点検・注意事項

- エアロパーツが、車両に確実に装着されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙はがされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、エアロパーツ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり濡れない様注意して下さい。(両面テープはががれ、車両とエアロパーツとの間にすき間が発生する恐れがあります。)
- エアロパーツ本体が汚れた場合、スポンジ等に中性洗剤を付けて落として下さい。(汚れをとる場合、シンナー、ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないで下さい。)
- 定期的に、取り付けビス等のゆるみをチェックして下さい。
- エアロパーツを装着し、歩道、縁石、凹凸などを乗り越える際、干渉または変形破損、脱落の恐れがありますので注意して下さい。